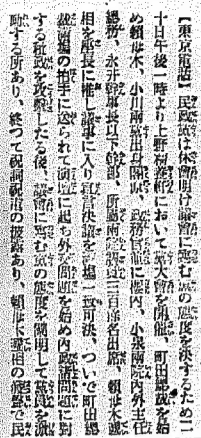


東京 城 日 報

寄 贈 言 決 議 を 可 決 の 後
町 田 總 裁 演 壇 に 起 つ
社 政 を 攻 撃 し 黨 の 態 度 闡 明

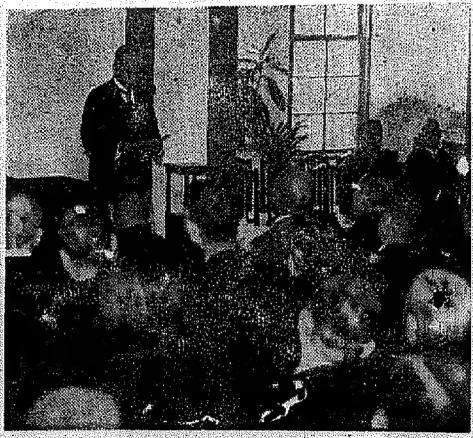
町田總裁演壇に起つ

社政を攻撃し黨の態度闡明



【東京電】町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

各派大黨會を開催



町田民政黨總裁の演説

副議長の二人制

愈よ今議會から實現

末松、牧山氏ら有力候補

【東京電】副議長の二人制は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

宮城に還幸啓

天皇、皇后兩陛下、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

政友の定時大會

【東京電】政友會は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

東方會

【東京電】東方會は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

大施政方針實現へ

【東京電】大施政方針實現へ、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

地方稅改正案

【東京電】地方稅改正案、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

一八二話

【東京電】一八二話、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

伊政府が表明

【東京電】伊政府が表明、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

市街地計畫委員會

【東京電】市街地計畫委員會、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

警視廳異動

【東京電】警視廳異動、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

全鮮土木出張所長會議

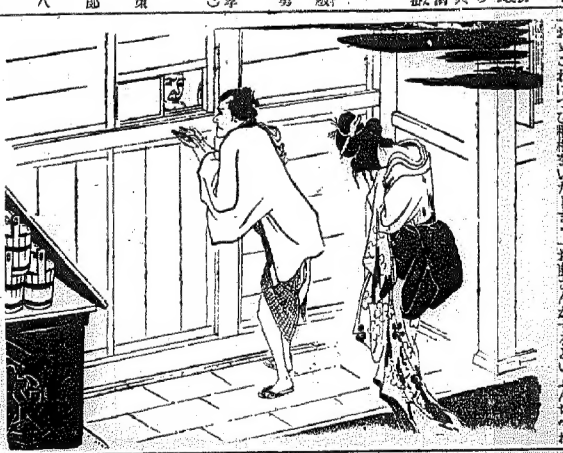
【東京電】全鮮土木出張所長會議、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

天地玄黄

【東京電】天地玄黄、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。

波しぶき

【東京電】波しぶき、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。町田總裁は、今日午後三時、町田演壇に起つて、社政を攻撃し、黨の態度を闡明した。



波しぶき (164) 邦枝完一 神保明世

ボークスパー

喉の痛み、声の枯れ、呼吸の困難、これらは喉の病気のサインです。ボークスパーは、喉の病気を予防し、治療するための効果的な薬です。

ボークスパーは、喉の病気を予防し、治療するための効果的な薬です。ボークスパーは、喉の病気を予防し、治療するための効果的な薬です。

ボークスパー

喉の痛み、声の枯れ、呼吸の困難、これらは喉の病気のサインです。ボークスパーは、喉の病気を予防し、治療するための効果的な薬です。

ボークスパーは、喉の病気を予防し、治療するための効果的な薬です。ボークスパーは、喉の病気を予防し、治療するための効果的な薬です。

[illegible]

新刀試し斬り(四) そんなに鋭がつうすうな。侍
黒髪に隠れてゐた十三夜の月
は、初めてやまに上つた。
眞鍮の皮に明るい月光をび
た五つの影。太刀音響きは水の
なひにて、凄厲の氣は霞べやう
に。

「え、いッ」
平内の腰紐めがけて槍を入れたところを、開きを入らず、近衛の足助が右の陽光めがけて打下して来る。こゝぞと盛岡大寺郎はすそより矢を切つて放さるゝ。
「何を、小娘に」
と引つ外し身をかはすところを、開きを入らず、近衛の足助が右の陽光めがけて打下して来る。こゝぞと盛岡大寺郎はすそより矢を切つて放さるゝ。
「何を、小娘に」
と引つ外し身をかはすところを、開きを入らず、近衛の足助が右の陽光めがけて打下して来る。こゝぞと盛岡大寺郎はすそより矢を切つて放さるゝ。



[illegible]

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊 晋
京都賣藥所入口 日本赤十字會
昭和十二年四月廿五日刊

クラウン万年筆

流線型

書きよく
體裁優美
構造堅牢

店商井澤

大正
會社
株式

皮膚 膏

● 指間虫・股間いんさん

ムスカユ牛皮癬病

求虫、た虫、いんさん、ニキと
 次出動、顔各足のアレ、脚山
 校、育皮虫の害に、養非、一級を
 ！再れず、害に、養非、一級を
 養非、一級を、養非、一級を
 養非、一級を、養非、一級を
 養非、一級を、養非、一級を

● 顔・手足のアレ

ボウリル

世界に名馳る
 偉効ある滋養飲料

感冒の征服に

ボウリル

茶を一杯の
 養非、一級を
 養非、一級を




歌行流の激感大土全本巨

友戦が我、あ

唄・郎八衛近



**クニミ
ドコロ**

勝方もお徳を
送しの出来ぬ

**圧倒的
人氣盤**

林柳波・詞
細川潤一・曲

演目：自伝劇「白く
黒く」
脚本：山崎
監督：松田
風流れて
馬もなく
只此の月夜し

キング

ありに店特ダシ小画大

日誌は、朝の五分開に一文字
 ねば、いつか客目の福娘になり
 運に預けられる

新原料により

殺菌力 清掃力を増した

これが一番歯を白く強くする
 仁丹齒磨です

半煉齒磨の
 生命を完備

仁丹の半煉齒磨のみが有する事實特許コロン・ワ
 ラサーストフの應用は左の如き特長を有し斷じて他
 の藥劑ではこれだけの特性を發揮できぬのでありま
 す。
 この點、實に半煉齒磨の徹底に達し得た事を高言し
 て御からぬものであります。
 (1)本劑は容易に蒸發乾燥せず、また水分を吸收せぬ
 爲めベア／＼になつたり、ベトついたりせぬ理想
 的の狀態をいつまでも保ちます。
 (2)清潤性がありますから、症瘡質を絕對傷めず、光
 澤を増す點、半煉性の齒磨の陥り易い缺點を完全
 に解決して居ります。
 (3)類似品の如く脂分や澱粉性のもので齒り氣をつけ
 て居りませんから、決して磨いたあとに急遽にま
 た齒磨を發生せしめる様な心配がありません。

懸賞發表ハ十七日朝刊ニアリ
 才猿ノ人マネ
 猿モ日ノ丸
 モラフデ
 ウレシイネ

一ヶ五銭

社會及児童立並 誦本メアソソキ 達用御省幸理

寶泉堂

胃ノモル
 千載
 誦本

に痛潰胃・多過酸胃

錠ンザモルノ

ムウニルア酸症は分效主

熱^{あつ}を伴^{とも}ふ

せきに

甘くても
飲みやすい
マリン附

コデチン

原価
一五三
五
十
円
弱

元安
社
名
合
本
大

耕せば
みのり
磨けば
ひかり

のみのコバタ

カモス磨齒

840

草藥純化產品店にあり定価五十錢

一月廿二日より二日間

名流演物大會

人形浄瑠璃初日東巻盛
小松屋三日月め
屋敷の血闘三日め
穴巻の功名切
天中軒女月
明石の初活二日め
三才横四郎三日め
鬼燈の呼び初日東巻盛
慶打二日め
高根 三日め

廿二日より二日間
留下車賃均一
廿三日より二日間
留下車賃均一

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

一月廿二日より二日間

肉中

作部 遠藤 誠
脚本 大氏 丸川 幸三
監督 天 誠
主演 中 空 島 中
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

一月十七日より一月廿一日

女の階級

脚本 吉屋信子
監督 田中 重雄
主演 桂 隆子
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

一月十七日より一月廿一日

歌人撃破

脚本 吉屋信子
監督 田中 重雄
主演 桂 隆子
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

一月十八日より二日間

女五九郎

脚本 吉屋信子
監督 田中 重雄
主演 桂 隆子
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

正月十二日より五日

歌呼の嵐

脚本 吉屋信子
監督 田中 重雄
主演 桂 隆子
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

正月十二日より五日

女人哀愁

脚本 吉屋信子
監督 田中 重雄
主演 桂 隆子
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

正月十二日より五日

対ニ

脚本 吉屋信子
監督 田中 重雄
主演 桂 隆子
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

一月二十日より二十五日まで

マネキ竹松

脚本 吉屋信子
監督 田中 重雄
主演 桂 隆子
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

一月十八日より二日間

花浪

脚本 吉屋信子
監督 田中 重雄
主演 桂 隆子
後 雙 子 妙 久 佐
現 代 作 本 都 大
子 妙 久 佐

第第一回
第第二回
第第三回
第第四回
第第五回
第第六回
第第七回
第第八回
第第九回
第第十回

六三
五三
四三
三三
二三
一三
〇三
九三
八三
七三

中央館 大船場

大邱府營瓦斯

貿易調査研究會

既報朝鮮貿易調査研究會は、處々來る二十六日午後一時より京城商議

總務の大邱、瓦斯事業は、公營を

本年、度から開始することゝ

二十五萬圓の建設費を、臨時

明臨、金剛山、私隱會

釜山、馬山、海州、平康、新義州を核とする同盟に加入する者や否やについで工費見のなかり、二十日午後四時より役員會を開き議決をなした改めて議員總會に提議する所につき道知事と打合せ中である

夕刊後の市況

義家算
補助期間は五ヶ年となる
五ヶ年間に四百萬圓乃至百
萬圓の設備される。

大新 九六、四〇〇
新館 二二七、〇〇〇
旧館 一八三、〇〇〇
新東 一六〇、〇〇〇
◆ 遺蹟生線後期取引

三六圓ノ藤原建章一六圓五
六圓ノ藤原建章一六圓五

1

有^レ望作物として北群高地帯の
に將來大いに期待されてゐる。
販賣ボックスは十一年度反當十
の補助金を與へて獎勵計を
十二年度に、十三年度に、十四年度に、十五年度に、十六年度に、十七年度に、十八年度に、十九年度に、二十年度までに、二十一年度までに、二十二年度までに、二十三年度までに、二十四年度までに、二十五年度までに、二十六年度までに、二十七年に、二十八年に、二十九年に、三十年に、三十一年に、三十二年に、三十三年に、三十四年に、三十五年に、三十六年に、三十七年に、三十八年に、三十九年に、四十年に、四十一年に、四十二年に、四十三年に、四十四年に、四十五年、六十五萬圓

風水害免稅

選を以て陸揚的に之れが獎勵を
ふ事となつた

税額は實に六十六

日けられたので、議府附設林局で、三年度更に二十町歩の獎勵計、昭信局省内の免稅額は二十萬四千三百圓の増加で免稅員は二十二萬四千人に達した。

1

(3)

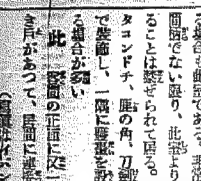
サラワク

ギヤンと云ふの
パ子椰の未だ

方乃で見た儘の方法は次の通
 の普通留置で足は解し縫ふことを
 無難者がある、ササワタの皮も
 縫ふてたり、怪力を出したり色々瑕
 疵ひひてたり、知らぬ人の眼を
 驚らすこと數分にして傾動し、
 布を取除き普通の状態に歸する
 雷してはいないが、又身も
 もされないのである

小便である。

を爲す。靈が塵米したと見ゆる
布を取除いて端坐し、依頼道に
發する。此輩は、靈性者本人は



七ヶ所

馬場山、海濱、平塚、新嘉州、元山及び思南、舒川、郡馬、東面した、目下その組合長選任に當り、二十日午後四時より役員會を開き、組織をなした。改めて議員總會に提議する所である。

實 丁新 五第 二九 鐵板 羅蘭

義家算
補助期間は五ヶ年となる
五ヶ年間に四百萬圓乃至百
萬圓の設備される。

大新 九六、四〇〇
新館 二二七、〇〇〇
旧館 一八三、〇〇〇
新東 一六〇、〇〇〇
◆ 遺蹟生線後期取引

三六圓ノ藤原建章一六圓五
六圓ノ藤原建章一六圓五

富 富

てうろ容態したら買ろ
しいか、消しむことが度
を御座います。

△せめて本町通りは主
張、日曜だけでも人力
車の交通を制限して賃
けならと心を節めるこ
と。

に客へられない組合を
御想像下さい。多少の
道を迂回してお所販へ
出られるとしても、そん
なに廻りにもなりません
まいし無邪氣な子達の
心を損ふこともあるま

待たれる親
にお尋への
存じませ

「それでは主人は、船の中で」ある

常に嫌ふ
 二種あ
 云ふのは
 十
 の女
 を望

には五木位あり、ブナ、ヤブ
 の云ふのは、口が腫れて小さ
 如して、腕も小さく、裸の人を
 人をとる際は、水浴を洗濯
 上へ垂下し、結び付けた樹
 ナナの莖をくもりつけて密
 に噛み付いて針に掛つた處
 するのである
 住宅の間取り

又、は小さ
ねらふの
で、はた
ラン

つて来るが、陛下で書さるゝは元と無い。サラワタ政府で裁断の目的で、露兵千圓に三十二個の割合で買上げてお

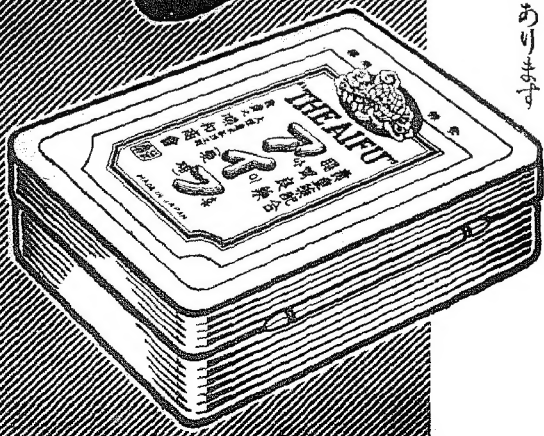
の が 戸 を

間隙でない限り、此室より
入ることは禁ぜられて居る。
タコンドチ、鹿の角、刀剣
で裝飾し、一隅に尊座を設

[illegible][illegible]

[illegible]

慢性胃腸病には
アイア



飲み過ぎ、食へ過ぎても

失敗しくじらぬやう、お正月は誰でも
アイフを持つてゐる！服んでゐる！

お正月は到る所酒あり、御馳走ありて、種々の飲食物を暇や機
會のあるまゝに攝りますから、知らず／＼飲み過ぎ、食べ過ぎ
て胃腸を毀ししやすいものであります。その上、運動不足や夜更
かし、過度の喫煙等、重なる不攝生に胃腸の機能はいよ／＼衰
退して、二日酔、食もたれから嘔吐、腹痛、下痢等、胃腸カタ
ルの誘發は當然と申さねばなりません。

殊に平素から餘り胃腸の丈夫でない人や慢性症の人などは、小
 康に油斷して不養生でもしようものなら、それこそ靚面、症狀
 の再發、亢進は必定であります。

ですから、胃弱の人は勿論、健康な人でもお正月だけは治療薬
アイフを用意してゐて、飲み過ぎ、食べ過ぎからの胃腸障害
に備へるのが衛生常識とせられてゐます。

その等て、治癒藥アイフには病原、對症、重の作用があり、主藥が胃腸内壁の瘡面に沈着して炎症を癒し、粘膜を強めて弛緩を引締め、分泌や蠕動の異常を整へることも、腸管内の有毒物質を吸着して體外に排泄する等、廣汎な病原治療を營みますから、飲み過ぎ、食べ過ぎて胃の部分が膨り、何ごなく重苦しかったり、胸やけ、嘔氣が烈しく、惡心、嘔吐を催したり、胃痛、腹痛、さては頻繁な下痢に悩むと言つた諸症狀をも消退して、胃腸機能の健全なる活動を助成する譯であります。

大阪東區清水谷西之町
發賣本舖 順和商會

番三〇〇五・二〇〇五・〇〇〇五(東)話電	番五四三六代大替振	
地番九町砂真區辨本市京東		京東
番一〇一四(川石小)話電	番八八二二六京東替振	
目丁一通縣山市連大		連大
番八〇六七第電	番五六七三連大替振	

價 藥

錢五十七	分	日	四
錢十五圓一	分	日	八
圓三	分	日	七
圓五	分	日	十
フイア製	特	は	に
フイア減	加	は	に
			重
			秘

▶りあに店薬名有の所る到國全◀

吉岡昇

